

ネイティブラットプロテインキナーゼC

Cat. No. NATE-0573

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 プロテインキナーゼCは、これらのタンパク質上のセリンおよびスレオニンアミノ酸残基のヒドロキシル基のリン酸化を通じて、他のタンパク質の機能を制御することに関与するプロテインキナーゼ酵素のファミリーです。PKC酵素は、ジアシルグリセロール (DAG) やカルシウムイオン (Ca²⁺) の濃度の増加などの信号によって活性化されます。したがって、PKC酵素は複数のシグナル伝達カスケードにおいて重要な役割を果たします。

別名 EC 2.7.11.13; 141436-78-4; プロテインキナーゼC; PKC; カルシウム依存性プロテインキナーゼC; カルシウム非依存性プロテインキナーゼC; カルシウム/ホスファリピッド依存性プロテインキナーゼ; cPKC α ; cPKC β ; cPKC γ ; nPKC δ ; nPKC ϵ ; nPKC η ; nPKC θ ; PKC α ; PKC β ; PKC γ ; PKC δ ; PKC ϵ ; PKC ζ ; Pkc1p; プロテインキナーゼC ϵ ; STK24

製品情報

種	ラット
由来	ラットの脳
形態	タイプI、緩衝液グリセロール溶液; タイプII、凍結乾燥粉末。
EC番号	EC 2.7.1.37
CAS登録番号	141436-78-4
分子量	SDS-PAGEによる分子量82 kDa
純度	> 90% (SDS-PAGE)
活性	タイプI、50-200単位/mL
緩衝液	20 mM Tris、pH 7.5、0.5 mM EDTA、0.5 mM EGTA、5 mM DTT、100 mM NaCl、0.02% Tween 20、および 1 μ g/ml leupeptin を含む 50% グリセロールの溶液。
単位定義	1ユニットは、30°CでpH 7.4の条件下でATPからヒストンH1に1 nmolのリン酸を分転送します。

保管・発送情報

安定性 -70°C